



修学旅行等における2025年日本国際博覧会 (大阪・関西万博)の活用に関する説明会



公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

2024年7月・8月



はじめに：大阪・関西万博の教育的意義



子どもたちの五感を刺激する大阪・関西万博は探究学習に最適です

1. 「いのち」を体感

- ・コロナを経験し、戦争が継続する今の時代だからこそ、改めて「いのち」の原点に向き合う重要性が高まっています。「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマにしたパビリオンやプログラムを通じて、学校の中では体感できない学びの場となります。

2. SDGs達成への取り組みを体感

- ・海外パビリオンや民間パビリオンなどのSDGs達成に向けたチャレンジを体感することで、未来社会について主体的に考えて行動するきっかけとなります。

3. 未来社会を体感

- ・会場全体が「未来社会の実験場（People's Living Lab）」となります。「スマートモビリティ」「デジタル」「バーチャル」「アート」「グリーン」「フューチャーライフ」など、次世代の技術や社会システムに触れることで、未来を担う子どもたちに、ここでしか味わえない経験を提供します。

4. 世界中を身近に体感

- ・161の国・地域と9の国際機関によって多様な文化・価値観の交流、つながり、創造が生まれる大阪・関西万博は、子どもたちにとって、国際理解を深めると共に、日本の魅力を再発見する場となります。多様性溢れる世界を理解し、感じることのできる最高の機会です。



パビリオンとイベントが大阪・関西万博の両輪



パビリオン

各国の多様なライフスタイル、技術革新、伝統、そして、未来に向けた取り組みを体験できる様々なパビリオンがあります。

- ✓ 160を超える国・地域・国際機関が最新の技術・独自の文化を紹介する海外パビリオン
- ✓ 各界の最前線で活躍する8名のプロデューサーが主導するシグネチャーパビリオン
- ✓ 民間パビリオン、日本館や大阪ヘルスケアパビリオン、関西パビリオン など

イベント

楽しく、学び・気づきが得られる多種多様なイベントが毎日行われます。

- ✓ 160を超える国・地域・国際機関の参加を称えるナショナルデーやスペシャルデー
- ✓ 万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」を体験できるイベント
- ✓ 未来を担う子どもたちや若者主体のイベント
- ✓ 日本の伝統文化・近代文化、地域の魅力を発信するイベント
- ✓ 科学技術や新たなデジタルテクノロジーを体験できるイベント など



- 1 大阪・関西万博の概要**
- 2 来場に当たっての基本情報**
- 3 会場内の安全対策**



1 大阪・関西万博の概要



開催概要／来場ルート



会場周辺拡大



名 称	2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）
テーマ	いのち輝く未来社会のデザイン
コンセプト	People's Living Lab（未来社会の実験場）
会 場	夢洲(ゆめしま)（大阪市此花区）
開催期間	2025年4月13日～10月13日
想定来場者数	2,820万人

会場デザイン



EXPO
2025



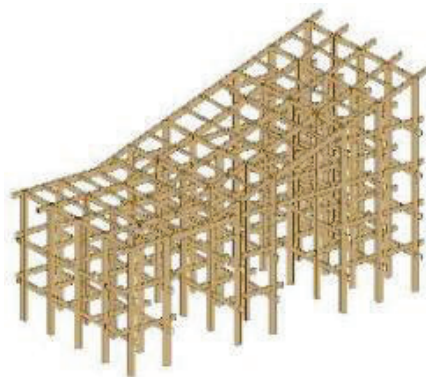
WORLD
EXPO

- 会場予定地は約155ha。世界とつながる「海」と「空」に囲まれた万博。
- 1周約2kmの大屋根リングが会場のシンボル



円周約2km
直径（内径）約610m
高さ12m
幅30m

架構イメージ図



大屋根リング1F：グラウンドウォーク



大屋根リング2F：スカイウォーク





プロデューサー



- 会場デザイン、会場運営、テーマ事業、催事の各分野は、以下のプロデューサーが担う。

会場デザイン プロデューサー

藤本 壮介
建築家



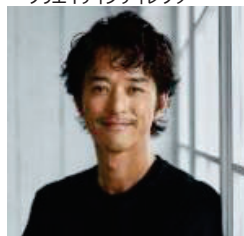
会場運営 プロデューサー

石川 勝
プランナー、プロデューサー



催事企画 プロデューサー

小橋 賢児
クリエイティブディレクター



8つのパビリオンをつくる

© LESLIE KEE	プロデューサー 河瀬 直美 いのちのあかし コンセプト わたしのなかのあなた、 あなたのなかのわたしに会う場所 展示イメージ © 2023 Naomi Kawase/ SUO, All Rights Reserved.	プロデューサー 宮田 裕章 Better Co-being コンセプト Better Co-being 体験イメージ © SANAA	
	プロデューサー 小山 薫堂 EARTH MART コンセプト 「食」と「いのち」にまつわる当たり前をリ セットし、ひとりひとりの行動を変えるヒ ントにあふれた市場 体験イメージ © EARTH MART / EXPO2025	プロデューサー 石黒 浩 いのちの未来 コンセプト 技術と融合することにより、 いのちの可能性を拡げる 体験イメージ © FUTURE OF LIFE / EXPO2025	
	プロデューサー 河森 正治 いのちめぐる冒険 コンセプト 今、ここに共に生きる奇跡 体験イメージ © 2022 Shoji Kawamori/Office Shogo Onodera. All rights reserved.	プロデューサー 中島 さち子 いのちの遊び場 クラゲ館 コンセプト STEAM ワクワク！を探す旅へ 体験イメージ © SteAm Inc. & Tetsuo Kobori Architects All Rights Reserved	
	プロデューサー 福岡 伸一 いのち動的平衡館 コンセプト いのちは動的平衡 体験イメージ © Dynamic equilibrium of Life / EXPO2025	プロデューサー 落合 陽一 null² コンセプト デジタルヒューマンという新しい身体の写真鏡、 変形構造体建築による新しい風景の鏡、 デジタルとフィジカル二つの鏡を通じて 磨き輝く命の形を示す 体験イメージ © 2022 noiz All Rights Reserved	

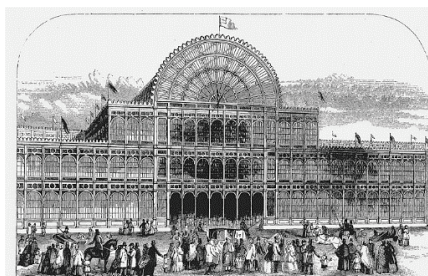
大阪・関西万博テーマ事業「いのちの輝きプロジェクト」基本計画を2022年4月18日に発表

「いのち輝く未来社会のデザイン」 ≡ SDGs



19世紀

モノを見
せる万博



(出所：国立国会図書館ホームページ)

20世紀

科学万能から
人間性探求へ



(「写真提供：大阪府」)

21世紀

人類共通の
課題解決



「いのちの危機の時代」の「いのちの万博」



「いのちの危機の時代」

新型コロナ禍、ウクライナ危機や中東紛争、気候変動や環境問題等

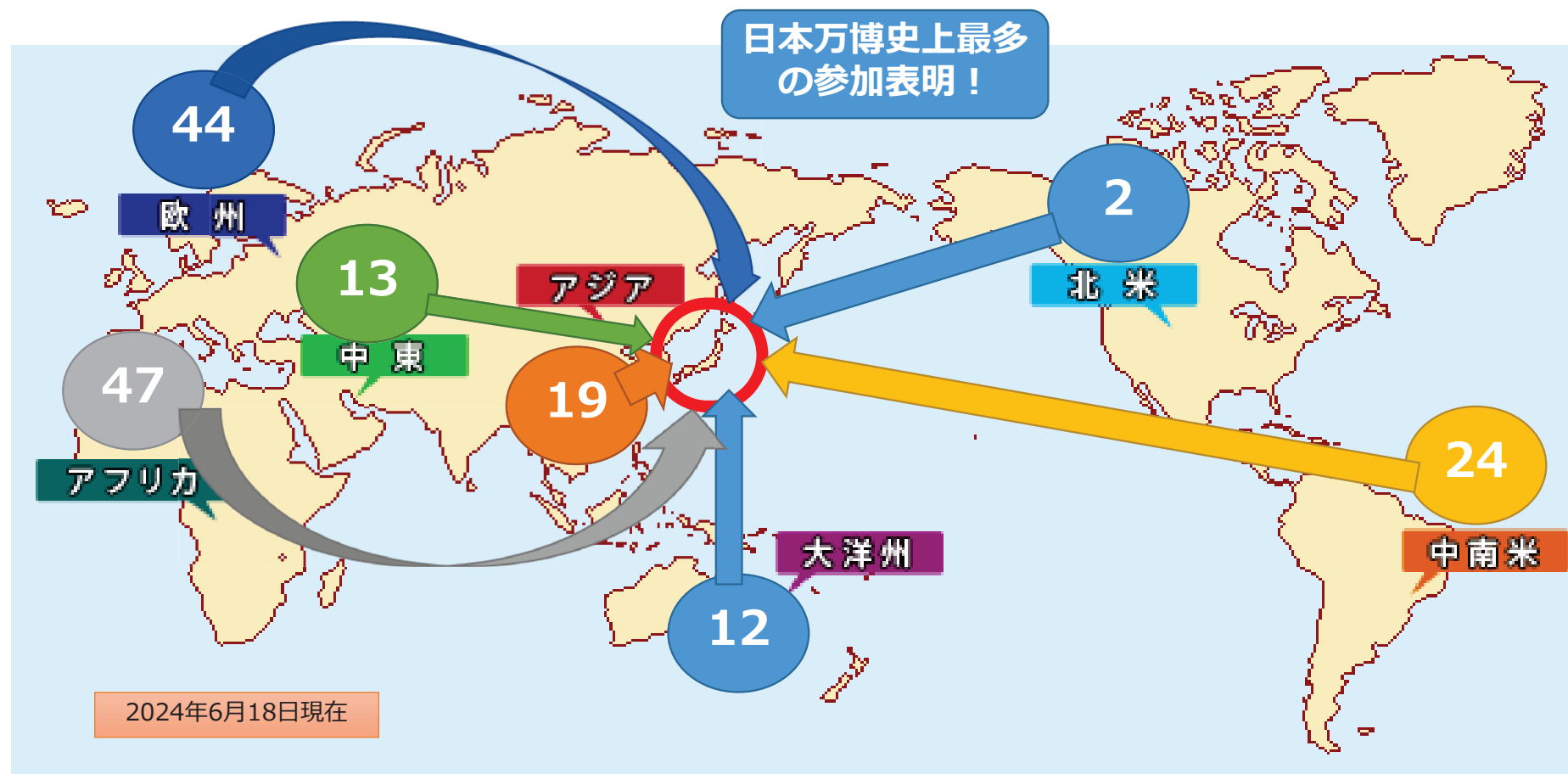
2025年日本国際博覧会
分断を乗り越え、
つながりを取り戻す！

「いのちの万博」

- いのちに向き合う世界初の万博
- 世界150カ国を超える参加
- 国内外における対話と交流



日本史上最多の参加表明（161カ国、9国際機関）



（背景地図出典：外務省ウェブサイト）

Copyright © 2024 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会All rights reserved.



公式参加国パビリオン (Type A (Self-Built) Pavilions)



アメリカ

©Trahan Architects

テーマは**”Imagine What We Can Create Together”**（共に創出できることを想像しよう）

パビリオンは、雅趣のある**「わび・さび」**から着想を得た木造の外観を持つ三角形の建物2棟から構成され、それと並行にライトアップされたキューブが浮かぶように配置されています。

交流、協力、成長を促すことで、持続可能な社会、宇宙探査、教育、起業家精神に米国も共に取り組んでいくことを目指しています。

「アメリカ大使館・領事館US Embassy Tokyo & Consulates in Japan」
Youtubeチャンネルより抜粋



イタリア

テーマは**「芸術は生命を再生する」**

「芸術」という言葉には、**ものづくり、ファッション、デザイン、工学や研究、イノベーション**に至るまで、広い意味が含まれています。

パビリオンの中に入ると、イタリアの豊かな**創造性へのオマージュ**を体現した劇場が来場者を迎えます。**最新技術と伝統が融合**した最高級の“Made in Italy”がイベントや展示で披露されます。パビリオン内部には、**航空宇宙、社会、人間**という**3つの主要な領域**があります。

屋上には庭園とレストランがあり、この庭園を眺めながら、オリジナル素材のイタリア料理を楽しむことができます。



フランス

©Coldefy, Carlo Ratti Associati, RIMOND Japan KK

テーマは**「愛の賛歌」**

互いの小指が見えない魔法の糸で結ばれているという**「赤い糸の伝説」**。この赤い糸を通じて、**「自分への愛」、「他社への愛」、「自然への愛」**といった様々な**「愛」に導かれる新しい未来のビジョン**を提案します。

パビリオンのエントランスは、神秘的な雰囲気かつ開放的な劇場がデザインされ、パビリオン建屋の外側は、劇場のカーテンのようなベールで覆われています。展示の最後に庭園が姿を現します。

公式参加国パビリオン (Type A (Self-Built) Pavilions)



オーストリア

©BWM Designers & Architects

テーマは「**オーストリア：未来を作曲**」

特にクラシック音楽で有名なオーストリアは、大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を**音楽で表現**します。

空に向かって壮大に立ち上る螺旋状のオブジェは、楽譜をモチーフにデザインされており、来場者は**国の多様性と創造性を体験**できます。

パビリオンでは、過去から未来、既知のものから未知のものまで、現代の、そして最新のオーストリアが表現されます。

また、オーストリアの伝統菓子も楽しめます。



スイス

© FDFA, Presence Switzerland

テーマは「**生命（ライフ）**」、「**地球（プラネット）**」、「**人間拡張（オーグメンテッド・ヒューマン）**」

スイスは、大阪・関西万博において**エコロジカルフットプリントが最も小さいパビリオン**を目指しています。

パビリオンでは活力ある未来のための解決策とシナリオを探求する**対話型プログラム**として“**Vitality.Swiss**”を実施します。



ルクセンブルク

©STDM architects

テーマ「**DokiDoki -ときめくルクセンブルク**」

ルクセンブルクの**持続可能性と循環型社会のビジョン**を共有し、鼓動が「ドキドキ」と脈打つような体験を提供します。

パビリオンは**膜屋根を持つ鉄骨構造で、循環型経済の原則に従って設計**され、万博閉幕後に可能な限り**パビリオン部材の再利用を目指す**という目標を掲げています。

中ではルクセンブルクの**自然や人々の暮らし**などをデジタル技術を用いて紹介し、伝統的な料理も提供されます。



公式参加国パビリオン (Type A (Self-Built) Pavilions)



ドイツ

© German Pavilion / MIR LAVA facts+fiction

テーマ「循環経済(サーキュラーエコノミー)」
タイトル「わ！ドイツ」

「わ！」には、循環の「環(わ)」、調和の「和(わ)」、感嘆の「わ！」の3つの意味を込めています。

パビリオン自体が循環型・持続可能な建築の出展作品となっており、建築・景観・展示を一体化し、他ではできない体験を提供します。その体験を通し、循環型未来へと続く道を歩んでいただけます。



カナダ

©Embassy of Canada

コンセプト『再生 (Regeneration) 』

春の訪れと共に凍っていた川の水が溶ける風景をイメージしています。パビリオン外観は、カナダで見られる自然現象「水路氷結」を表現していて、川面の氷が溶けて流れることで生まれる儚(はかな)い氷の造形が魅力です。氷に覆われた外観とは対比的に、パビリオン内ではカナダの温かさ、開放性、前向きな姿勢が表現され、来館者はカナダの革新性、多様性、創造性、持続可能な社会に関する取り組みを体験できます。



チェコ

テーマ「人生のための才能と創造性」

パビリオンの建築は、現代的な技術と伝統的な技術の融合で作られます。その構造には最新のCLTパネルが採用される一方で、外観には芸術的なボヘミアン・クリスタルが用いられ、美しい回廊状のパビリオンが完成します。

来場者はこの回廊をぐるぐると歩きながら、チェコへの理解を深めていくことになります。インタラクティブな展示では、グローバルかつクリエイティブな国としてのチェコが体験できます。

公式参加国パビリオン (Type A (Self-Built) Pavilions)



オランダ

© Plomp

テーマは『**コモングラウンド**』
(分かち合い、新しい価値を生みだす)

オランダは人々と健全で幸せな社会構築を目指しています。循環型コンセプトで造られるパビリオンの名は、“A New Dawn - 新たな幕開け”。建物の中心には球体があり、**持続的に利用可能なクリーンエネルギーと日の出**を表現しています。

人々が集い、互いに学び、刺激し合う開かれた空間のパビリオン内では、**クリーンエネルギーを水から生成する新技術を紹介**予定です。



オーストラリア

テーマ『**Chasing the Sun - 太陽の大地へ**』

パビリオンの外観は、オーストラリアのシンボルである**ユーカリの木や花**をモチーフとしたデザインで、**国の活気と多様性を象徴**しています。持続可能性にも十分配慮し、**過去の国際的な大規模イベントで使用された建築資材などを再利用**しています。

パビリオンでは、オーストラリアの**最新技術、豊かな文化、ダイナミックな社会**を体感できる様々な文化イベントやビジネス・プログラムを開催予定です。来場者は没入型体験を通じて、オーストラリアを横断する太陽を追いかけて、新たなオーストラリアの一面を発見する冒険の旅をすることができます。



ベルギー

© BelExpo

「いのちを救う」というテーマを文脈に、ベルギーの強みを紹介。ベルギー**企業の革新性、研究開発への多大な投資、医療、バイオテクノロジー、医薬品、廃棄物処理、リサイクル、公衆衛生、社会・労働条件における成功**についてお伝えします。

公式参加国パビリオン (Type A (Self-Built) Pavilions)



オマーン

©The Commissioner General office
of The Sultanate of Oman at Expo 2025 Osaka

コンセプトは「**地球、水、人間性**」

パビリオン内の廊下にガラス天井が設けられ、**水の独創的な流れが表現**されるなど、**オマーンの美しい景色**がモチーフとなったパビリオンの建築が予定されています。

オマーンの若者が建築デザインを担当し、建物の外には座って交流できるエリアなども設けられます。



ポーランド

@パビリオン設計：アリシャ・クビツカ、ボルハ・マルティネス (Interplay Architects)

ポーランドは創造性豊かな人々を主な資源とする国です。ポーランドの人々には「**創造性遺伝子**」が代々継承され、より良い未来のために行動することや、不測の世界変化に対する柔軟性を与え技術的・社会的解決策をもたらす新しい発想を生み出す力につながっているとされています。

パビリオンの外観は、木材を基調にデザインされており、**ポーランドの創造性と革新性の波が広がることを表現**しています。

コンサートルームでは定期的にピアノのリサイタルが開催され、ポーランド出身の作曲家・ショパンのピアノ曲が楽しめます。



中国

©中国国際貿易促進委員会 (CCPIT)

テーマは「**自然と共に生きるコミュニティの構築ーグリーン未来社会ー**」

パビリオンの外壁は、中国の伝統的な書道の**巻物を広げた形をモチーフ**にしています。

自然に由来し、自然に順応し、自然と調和して生きる中国文化をアピールする展示が、皆さんを出迎えます。

民間パビリオン



日本電信電話株式会社

パビリオン名称 NTT Pavilion “Natural”



次世代インフラ” IOWN”により、物理的な距離や心理的な力ベを超えて、遠くの人やものと空間や感覚を共有できる、未来のコミュニケーションの形をお見せする。

電気事業連合会

パビリオン名称 電力館 可能性のタマゴたち



わくわくする体験を通じエネルギーに関する“可能性のタマゴ”を体験いただくことで「エネルギーの可能性で未来を切り開く」というメッセージを伝えます。

住友 EXPO2025 推進委員会

パビリオン名称 住友館



私たちが直面する社会や環境問題への関心を持ち続けてもらうため、森の中で様々な“いのちの物語”に出会うインタラクティブな体験や、植林体験を実施する。

パナソニック ホールディングス株式会社

パビリオン名称 パナソニックグループパビリオン「ノモの国」



ここ「ノモの国」では、子供たち一人ひとりが、心の持ちようが変わるような体験を通じて「自分を信じるチカラと一歩を踏み出す勇気」が持てるきっかけを提供する。



民間パビリオン



三菱大阪・関西万博総合委員会
パビリオン名称 三菱未来館



三菱未来館

地上に浮かぶマザーシップのような建物で、船内に乗り込んで、時間・空間のリアル体験から「いのちの未来」を感じていただく。

吉本興業ホールディングス株式会社
パビリオン名称 よしもとwaraii myrai館



”waraii” が世界語となることを夢見て、笑いの新しい可能性を拡げて、言葉や文化を超えて、世界の子どもたちが笑顔でつながることができるチカラを示す。

株式会社パソナグループ
パビリオン名称 PASONA NATUREVERSE



「からだ・ところ・きずな」をテーマに様々な展示を行い、いのちの歴史を学び、人類の叡智や未来社会のデザインに触れ、”いのち”への感謝を伝える。

特定非営利活動法人ゼリ・ジャパン
パビリオン名称
BLUE OCEAN DOME (ブルーオーシャン・ドーム)



テーマは「海の蘇生」。
劇的な映像体験で、地球や海岸に対する態度変容を引き起こすとともに、「海の持続的活用」を啓発し「大阪ブルーオーシャン・ビジョン」実現に取り組みます。

民間パビリオン



株式会社バンダイナムコホールディングス

パビリオン名称 **GUNDAM NEXT FUTURE PAVILION**



©創通・サンライズ

「ガンダム」の持つ壮大な世界観には、まだ実現できていない新しい技術や可能性が詰まっている。「ガンダム」を通して新たなテクノロジーや、宇宙について興味を持つきっかけを提供する。

玉山デジタルテック株式会社

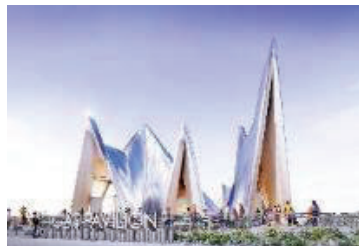
パビリオン名称 **TECH WORLD**



世界をつなぎ、より良い未来の暮らしへ、をコンセプトにデジタル技術を用いて、自然との共存、人とのつながり、輝くいのちという未来社会ビジョンを実現する。

一般社団法人日本ガス協会

パビリオン名称 **ガスパビリオン おばけワンダーランド**



「化ける、未来！」をコンセプトとし、カーボンニュートラルの実現に向けた未来の技術などを伝えます。「おばけ」たちと一緒に、未来に「化ける」ドキドキ・ワクワクな体験をお楽しみ下さい！

飯田グループホールディングス株式会社

パビリオン名称 **飯田グループ×大阪公立大学共同出展館**



全ての「いのち」あるものが幸せに暮らせるようにという希望を西陣織を纏ったメビウスの形に表現。伝統と進化の融合によって実現する未来社会を体験できる。

一般社団法人大阪外食産業協会

パビリオン名称 **ORA外食パビリオン「宴～UTAGE～」**



世界に「宴～UTAGE～」として定着させていくとともに、おもてなし、食体験、新境地、賑わい、外食産業の発展を「宴～UTAGE～」の中で目指す。

日本館（日本政府館）



◆ テーマ いのちと、いのちの、あいだに



日本館での体験

「ごみを食べる日本館」。その正体は、バイオガスプラント。
万博会場内で出たごみを微生物のはたらきによって分解、バイオガスとして再生し、プラントで生み出されたエネルギーが日本館を動かすさまを体感できる「生きたパビリオン」です。

3つのゾーンで構成される館内をぐるりと一周することで、日本の美意識である「循環」を理解し、自分自身も、その壮大な物語の一部であることを追体験できます。

団体予約可能なパビリオン（詳細は調整中）です。ご来館をお待ちしております。



日本館を楽しむための公式Webマガジン「月刊日本館」

日本館をより深く楽しむための公式Webマガジン。それが「月刊日本館」です。私たちのすぐ身近にある「循環」を見つめながら、持続可能な未来へのヒントを探求します。
日本館の事前学習・振り返りにも最適です。

【月刊日本館QRコード・URL】



<https://2025-japan-pavilion.go.jp/>



パビリオン展示（大阪府市／大阪ヘルスケアパビリオン）



（公社）2025年日本国際博覧会大阪パビリオンの提供資料から作成

■ 展示内容

中小企業・スタートアップ

「展示・出展」ゾーン

大阪の中小企業・町工場・
スタートアップの技術で社会課題を解決

○ 展示ポイント

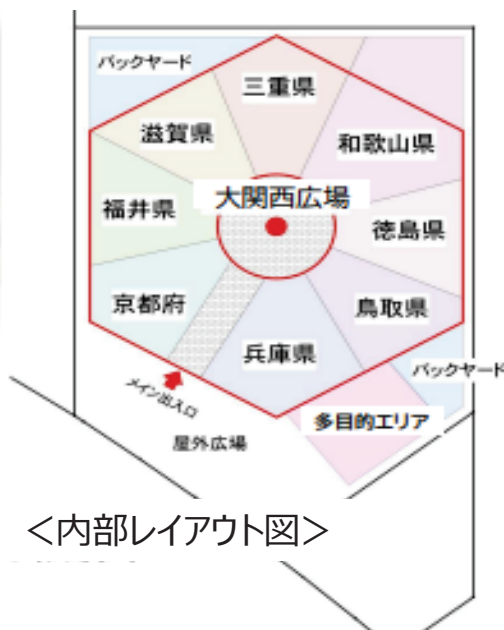
- ・ 廃棄される魚を活用するための機械
- ・ どんな道でも安心・安全に走れるスーパー車椅子
- ・ サステナブルに基づく繊維・ファッション産業
－ リサイクル繊維素材、植物由来素材を用いた
染色、帽子、靴
- ・ 非接触による血中バイオマーカーの測定
- ・ 脳波測定、AI判定に基づく個人の気分に合わせた音楽提供

関西パビリオン（関西広域連合）



- 関西パビリオンについては、関西広域連合の構成団体である **7府県（滋賀県・京都府・兵庫県・奈良県・和歌山県・鳥取県・徳島県）** と連携団体である **福井県・三重県** の **全9府県** が参加。奈良県以外の8府県は個別に展示スペースを設ける。
- 本年5月に、出展基本計画を公表。**テーマは「いのち輝く関西悠久の歴史と現在」**。**①関西全体を表現する展示エリア、②出展参加府県による独自展示エリア、③WEBパビリオンを展開し**、関西広域連合及び参加府県が創意工夫を凝らし魅力ある関西を表現。
- **建物のコンセプトは、「笑顔あふれる輝く未来へ、いつも楽しい、にぎわいのパビリオン」**。

灯籠をイメージした六角形のパビリオンで、膜をスクリーンとしたプロジェクションマッピングを検討。



<内部レイアウト図>

敷地面積：2453.01㎡
建築面積：1653.43㎡（建ぺい率：67.41%）
延床面積：1874.43㎡

エリア	ゾーン	延床面積
展示エリア	大関西広場	166㎡
	京都府ゾーン	126㎡
	福井県ゾーン	126㎡
	滋賀県ゾーン	126㎡
	三重県ゾーン	160㎡
	和歌山県ゾーン	251㎡
	徳島県ゾーン	126㎡
	鳥取県ゾーン	126㎡
	兵庫県ゾーン	160㎡
多目的エリア		130㎡
バックヤード		377㎡
合計		1,874㎡



◆ コンセプト

When women thrive, humanity thrives ～ともに生き、ともに輝く未来へ～



- 日本や世界における**女性活躍の状況**を国内外に**発信**
- 国際的にみても**遅れの目立つ日本の女性の社会進出**や、**ジェンダーギャップ（性別に伴う格差）**など、**来場者に自分事として考えてもらう施設**

